2022年3月海洋観測結果について

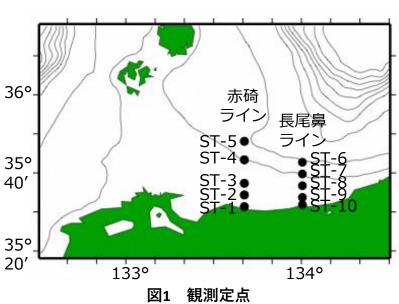
3月24-25日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度		
赤	ST-1	13m	133.40	35.3100		
碕	ST-2	50m	133.40	35.3430		
ラ	ST-3	70m	133.40	35.3736		
1	ST-4	95m	133.40	35.4340		
ン	ST-5	185m	133.40	35.4805		
長	ST-6 185m		134.00	35.4300		
尾鼻	ST-7	95m	134.00	35.4000		
ガラ	ST-8	70m	134.00	35.3700		
1	ST-9	50m	134.00	35.3400		
ン	ST-10	13m	134.00	35.3200		

【鉛直分布図】

表層が冷却され鉛直混合が生じ水深180m付近まで11~12℃とほぼ均質な水温となっています。水深180m付近に水温10℃以下の冷水の差し込みがみられます。



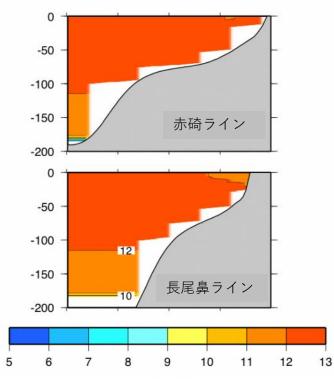


図2 鉛直分布図 (海水温の単位:℃)

【水深帯別の比較】

2022年4月観測時点では、いずれの水深帯でも前年、平年と比べて水温が低くなっていました。特に表層に近いほど水温差が大きくなっていました。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	赤碕ライン(133°40′)			長尾鼻ライン(134°00′)				
水深帯	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2022年	12.5	12.7	12.5	12.2	12.2	12.4	12.5	12.5
前年	14.0	13.7	13.6	12.9	14.2	14.2	14.1	13.4
2010-21年平均	13.0	12.9	12.9	12.5	13.0	12.9	12.9	12.6
平年差	-0.5	-0.3	-0.4	-0.2	-0.9	-0.5	-0.3	-0.1